

すずめぐみだより「なつ」

チャリティー第一保育園 令和6年9月発行

2期(6～8月)の目標

- 一人ひとりの体調を把握し、快適に過ごせるよう夏の保健衛生に留意しながら沐浴や水遊びを行う。
- 保育教諭等に欲求を受け止めてもらい、かかわってもらう中で安心感を持つ。

足だけ入れたね。
先生がいるから
大丈夫だよ。

保育園での「沐浴」は、汗や汚れを流して肌を清潔に保つこと、そして子どもたちとのスキンシップをはかる時間として活動に取り入れています。沐浴台には保育者は一緒に入ることができないので「怖い」という気持ちで嫌がる子もいますが、何回か繰り返すことで少しずつ入れるようになることが多いです。



お友だちと一緒に
座れてうれしいね



お家のお風呂も
気持ちいいけど、
保育園の沐浴も
だーいすき♡



なんだか
ゆらゆら、きらきら
してるなあ。
触ってみようかな。



水を垂らします
よー。コップで
受け止められる
かな??



1歳児や2歳児との関わりは、ことばの広がりや豊かな価値観にふれる経験になります。



読み聞かせの時間には、椅子に座って参加をします。寄り添って読むことにより、更にコミュニケーションが密になり、子どもたちの情緒安定にもつながります。

一人で立てるよう
になったよー！
上手でしょ？



室内やテラスで水遊びをしました。初めはぬるま湯から。今年のすずめさんたちは「水」を嫌がる姿は全く見られず、自ら水に触れようとする姿がありました。2回目の水遊びは「水」にしました。冷たくても何のその。保育者がコップに水を汲み、上から線状に垂らすと、それに手を伸ばして触れようとしていたり、自分でコップを持って水を入れようとする仕草などが見られました。



あ、冷たくない！
何回も触りたく
なっちゃうなあ

